

都市のマネジメント



財政状況が悪化する中、人口減少に伴う市街地の空洞化、都市の骨格をなすインフラの老朽化などの問題に、包括的に対処していくことが求められています。

今後ますます、市街地の空洞化、都市インフラの老朽化などの問題が深刻化

日本の地方都市や大都市郊外部では、人口減少に伴い、市街地の空洞化が進みつつあり、今後ますます深刻になると考えられています。そのような中、都市機能や公共交通を維持し、住民の生活を守っていくためには、市街地の「コンパクト化」を図り、密度を維持していくまちづくりが求められています。

また、都市の骨格をなすインフラも老朽化が進み、コンクリートの剥落や地面に埋設した管路の破損、最悪の場合は橋梁の崩落など、クライシスのリスクが高まりつつあります。政府の財政状況が厳しさを増す中、安全を確保しつつ、ライフサイクルコストを最小化するインフラマネジメントの実施が喫緊の課題となっています。

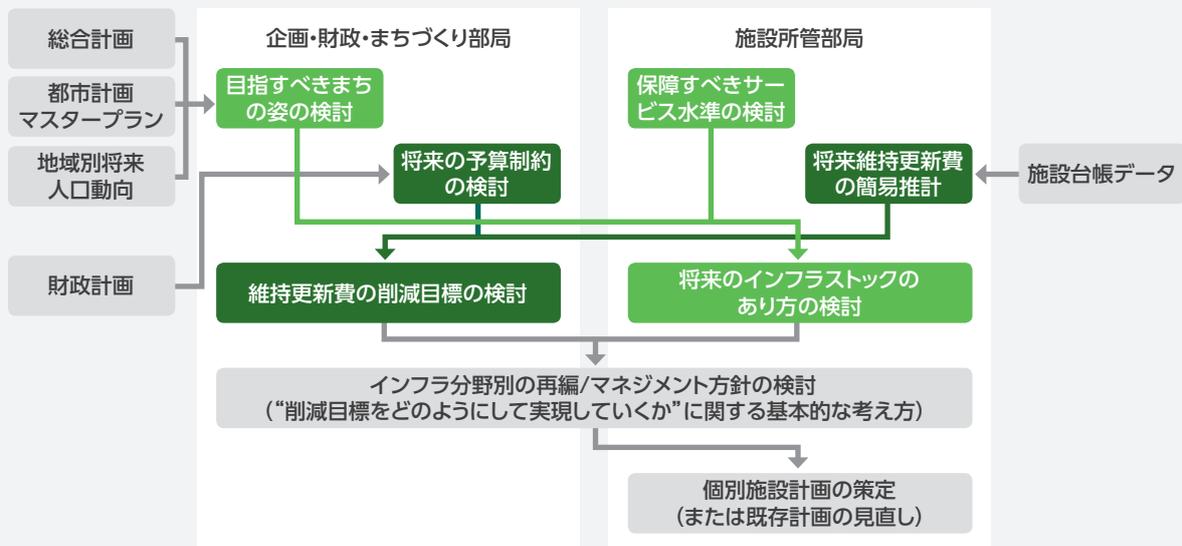
数十年先の都市の姿を客観的に見通し、将来のあるべき姿を描くことが必要

都市もインフラも、数十年といった長期のタームで計画し、実現を目指していくものです。そのためには、将来の動向を正確かつ客観的に見通し、将来のあるべき姿を描いた上で、それを実現するためのアクションプランを描いていく必要があります。

また、アジアをはじめとする発展途上国は、日本の都市が過去にたどってきた成長プロセスを、より速いスピードで歩んできており、日本が現在直面している課題に、近い将来、直面することが予想されます。

日本は「課題先進国」として、最新のテクノロジーを活用して都市の課題を解決するためのソリューションを開発し、諸外国に展開していくことが期待されます。

都市インフラのマネジメント計画の検討プロセス



都市計画、インフラ管理、財政の担当部局が連携して取り組むことが重要

NRIは、政府による都市・インフラに関する中長期的なビジョン及びそれを実現するためのマネジメント計画の策定をご支援します。

都市のあらゆるマネジメント課題の解決を幅広く支援

NRIは、都市のマネジメントに係る課題の解決を、幅広く支援することができます。

都市の無秩序な拡大を抑制し、適切なマネジメント計画を立案する際には、まず、(1)人口、経済、都市機能、交通、防災、行政運営等の視点から、都市の現状及び将来の動向を分析し、(2)都市の課題を解決するために、中長期的に目指すべき都市構造を具体化します。そして、(3)その都市構造を実現するために、都市機能の立地や居住を誘導する区域を設定し、(4)設定した区域に都市機能や居住を誘導するために政府がとるべき施策オプションを導出します。その際には、IoT・AI・自動運転・EMSなど、最新のテクノロジーを活用することも検討します。

なお、都市のマネジメントは、行政のイニシアティブだけでは、持続的な仕組みになりません。民間企業のビジネスチャンスを創出しつつ、官民が連携して取り組むスキームを構築することが重要です。

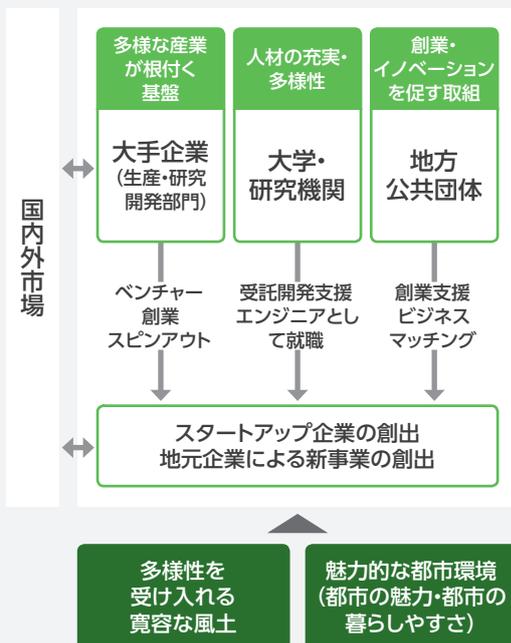
「成長可能性都市ランキング」を通じた、都市の産業創発力の見える化

NRIは、世界の成長都市の分析を行った結果、都市の産業（新たなビジネスを産み出す力）を高めるためには、「①多様性を受け入れる風土」、「②創業・イノベーションを促す取組」、「③多様な産業が根付く基盤」、「④人材の充実・多様性」、「⑤都市の暮らしやすさ」、「⑥都市の魅力」という6つの要素が必要であるという結論を導きました。

この考え方に基づき、国内100都市を対象とした「成長可能性都市ランキング」を発表し、都市の産業創発力の現状と将来のポテンシャルを可視化しました。

このランキングを見ることで、各都市のマネジャーは、自らの都市の強み・弱みを、定量的に把握することができ、強みを強化し、弱みを克服する施策を検討することができます。このランキングは、都市経営を行う上でのKPIとして活用することができます。NRIは、このランキングを活用し、日本国内の都市の政策立案を支援しています。

■ NRI「成長可能性都市ランキング」



ポテンシャルランキング

| 順位 | 都市名 |
|----|----------|
| 1 | 福岡県福岡市 |
| 2 | 鹿児島県鹿児島市 |
| 3 | 茨城県つくば市 |
| 4 | 愛媛県松山市 |
| 5 | 福岡県久留米市 |
| 6 | 長野県松本市 |
| 7 | 北海道札幌市 |
| 8 | 宮崎県宮崎市 |
| 9 | 沖縄県那覇市 |
| 10 | 熊本県熊本市 |

